

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（管理型）

**労働者健康福祉機構 新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

FAX：025(544)5210

ホームページ：http://www.niigatah.roufuku.go.jp

今節の慶事

副院長・脳神経外科部長 柿沼健一

お蔭様で慶事が続きました。まずは、私の論文が、国内外の大家の論文に混じって我が国の脳動脈瘤治療の指針の一つとされました（Evidence-based guidelines for the management of aneurysmal subarachnoid hemorrhage, English Edition, Neurologia medio-chirurgica）。文字に移された時間をかけた思考と努力の産物、これこそが論文というものです。論文を纏めるに要した労苦が雲散霧消しました。第二に、日本脳卒中の外科学会で座長を務めました。これまでは、発表者の一人として全国の脳外科医の前で自分の手術 video を披露することに心勇躍していましたが、今回はその全国学会の座長の要役を任せられたとは名誉なことです。指名されたのは、脳動脈瘤の手術分野です。顕微鏡を使って脳のミリ単位の手術をするのが私の専門です。患者さんを自分の指のほんの先端の動きで救おうとするわけです。小才を効かせて達成されるものではありません。長きに亘る研鑽で得られた技量が認められたわけですから、近年これほど嬉しいことはありませんでした。第三には、かつて新潟大学助手の時代にも執筆したことのある「臨床医のための最新脳神経外科」の最新刊に、今度は、当科が国内主要脳神経外科施設として掲載されることになりました。松原院長をはじめ大勢の病院職員と記念写真を撮りました。刊行の折りには、この集合写真も本文中に掲載されます。

更に、慶事は続きます。本年度の救急功労者として総務大臣表彰を受けることになりました。家内を伴って皇居に参内します。正装のため新調しました。

言うまでもなく、慶事ばかりが続かないのが世の常です。私の医学を離れた業余の一つは、戦国武田家研学ですが、その巨星、信玄の箴言にも在る通りです。「凡そ軍勝とは五分を以て上となし、七分を以て中となし、十分を以て下と為す。五分は励を生じ、七分は怠を生じ、十分は驕を生ずる。たとえ、戦に十分の勝ちを得たりとも驕生じれば次には必ず負けるものなり。」怠なく、驕なく、今後とも励んでいきたいと



考えておりますが、これらの慶事は、総て、兄事薫育を授けてくれた先輩方と病院職員、上越糸魚川救急隊各位あつてのことです。当院は優れた人材に恵まれています。前述のように皆で記念写真を撮った時にあらためて感じ入りました。まさに、「人は石垣、人は城、人は堀。」なのです。今は、これらの慶事を謹んで賞玩し、大いに欣快と語り合いたいと思います。

よろしくお願ひします！（新任医師自己紹介）

臨床研修医 藤戸 信宏



研修医として7月よりお世話になっております藤戸信宏と申します。

上越市出身で近畿大学を卒業しました。その後、新潟大学にて3ヶ月間研修し、新潟大学の研修プログラムの協力型病院として新潟労災病院を選ばしていただきました。まだまだ未熟者ですので、ご迷惑をおかけすることがあると思います。来年3月までの短い期間ですが、宜しくお願ひします。

高校生一日看護師体験行われる

8月7日（水）、当院で20名の高校生を対象に一日看護師体験が行われました。この催しは、県看護協会の主催により、高校生が看護に対する認識と理解を深め、進路の選択に当たって看護を志す動機付けの一助とすることを目的に毎年行われるもので、今年も病院見学に続き、患者さんの足浴や入浴などの実習が行われました。この中から、明日の日本の医療を担う人たちが出てくることを期待しています。



早期胃がんの 1 泊 2 日短期入院治療をはじめました

消化器内科部長 前川 智



早期胃がんに対する治療として、2006年4月より内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）が医療保険の適応となり、日本国内では広く行われるようになってきました。ESDでは従来のEMR（内視鏡的粘膜切除術）と比べると、一括切除率が90%以上と高率であり、遺残再発する可能性が低く、早期胃がんの根治療法として当科でも積極的に行っています。

ESDの合併症としては、出血と穿孔があり、出血率は2～16%、穿孔率は1～6%となっており、術後1週以内に起こる可能性が高い傾向にあります。ESDを行うことにより、病変があった部位が必ず人工潰瘍となります。上記合併症の予防のため、ESD施行後1～2日は欠食が必須で、その後3分粥→5分粥→全粥というように食事療法も必要となります。したがって、ESDを行っている施設は、1週間から10日の入院加療を行っており、当科も10日間入院のESDパスを導入しています。ESD後出血や穿孔を来した場合は、入院期間がさらに伸びる傾向にあり、大きな穿孔を来した場合は、外科治療を要するケースもあります。

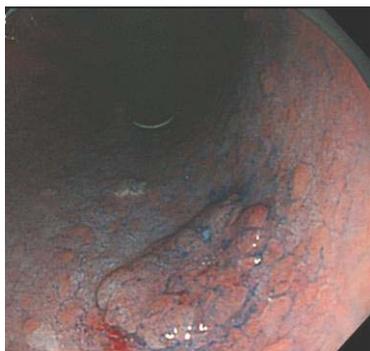
しかし、ESDの入院期間の10日間を長いと不満を訴える患者さんが多数いらっしゃいます。特に勤労者の患者さんからは、なかなか長期の休みをとることができないので、もう少し短期間で治療してもらえないのかという要望を多数頂戴しています。

そこで私達は、OTSC system という内視鏡的な全層縫合器を行い、ESD施行後の人工潰瘍を閉鎖することで、大幅に入院期間を短縮し、1泊2日の短期入院を行うことを考案しました。対象患者さんを、ESDの絶対適応(2cm以下の分化型胃がんで、潰瘍瘢痕合併なし)となる早期胃がんを有する20～70歳くらいまでの患者さんで、短期入院を希望する方としました。

すでに数例の患者さんにおこないましたが、無事1泊2日で退院されています。ご興味のある方は下記メールアドレスまで連絡してください。

もちろん、胃がんの早期発見のためには、年1回胃カメラを行う必要があることはいうまでもありません。

メールアドレス：naishikyo@niirou.jp



ESD前



ESD後



切除面をOTSTで閉鎖

海外学会発表体験記

消化器内科部長 前川 智

みなさんは胆のうという臓器をご存じですか？胆のうは胆汁という消化酵素を貯めておく袋で、時に胆のうの中に石ができます。これがいわゆる胆石（胆のう結石）で、胆のうの出口に石がはまり込むことで、胆汁がうまく流れず、大量の胆汁が胆のう内に貯留し、胆のうが濃んで胆のう炎を起こします。胆のう結石を伴う急性胆のう炎には、手術（胆のう摘出術）が第一選択です。ただ、高齢者のなかには、侵襲の大きさ（体に対する影響の大きさ）を考慮し、手術が適応にならない場合があります。そこで数年前に私は、胆のう炎の治療として、胆のうと十二指腸をバイパスする管を特殊な内視鏡で挿入し、持続的に胆汁を十二指腸に流す治療を考案しました。そうすることで胆のう炎の再発はほとんどなく（96.7%）、高齢者は手術を受けなくて済みました。

私は上記内容を昨年英語論文にまとめて、イギリスの雑誌（*BMC gastroenterology*）に投稿し、本年4月に受理されました。その内容はインターネットで公開されており、新潟労災病院のホームページの私の写真の下からもアクセスできます。

その論文をみた *Radiology*2013 というアメリカの学会事務所から私宛に2013年8月14日～16日にシカゴで行われる「International conference on Radiology & Imaging」という学会への招待状が届きました。せっかくの機会なので、すぐにその学会で発表することを決めました。

発表は、20分間英語でプレゼンテーションし、5分間質疑応答がありました。私のたどたどしい英語のプレゼンテーションのせいか、質問はゆっくりした英語で話して頂き、私の答えに納得してもらえました。アメリカ人の先生から「good presentation」と褒めてもらったときは、最高にうれしかったです。

学会中にすこしばかりのシカゴ観光ができました。シカゴは日本に比べ気温が低く、私が行ったときは過ごしやすかったです（風が強いのも有名で、夜は寒いくらいでした）。メジャーリーグ（ホワイトソックス対デトロイトタイガース）の試合を見に行くことができ、野球の本場の雰囲気を楽しむことができました。非常に体格のいい選手が多かったです。また、ミシガン湖クルーズに参加して、のんびりと高層ビル街を観光することができました。シカゴはピザが有名で、分厚い“ディーブピザ”とワインを堪能し、少々飲みすぎてしまい、電車の車庫まで行ってから気が付くという情けない経験をしました。駅のプラットフォームで待っていたら、向いのプラットフォームで3人の黒人が喧嘩して、巻き込まれそうになったり、ホテルの受付にタクシーを予約しても、全然来ないので、何度も確認に行って、ようやく来たら、中国人が「my taxi」と言って横取りしてきたり、日本にはできない経験をたくさんすることができました。

シカゴの人々は、日本人と比べて、人生を楽しんでいるように私には見えました。「せっかくこの世に生まれたなら、色んな経験をして短い人生楽しまな

いと！」と改めて思いました。

今回の海外出張では、英語で発表するという自分にとっては、かけがえのない経験をすることができました。またこのような機会があれば是非行きたいと思います。

◆◇◆ 病院で診察を受けられる患者様にお願いします ◆◇◆

受診の時は必ず「お薬手帳」を持参してください



「お薬手帳」を
忘れないようにね

お薬手帳には、血圧の薬、血糖を下げる薬や血を固まりにくくする薬などの情報が書かれています。それらは手術や検査をする時に必要になりますので医師に見せてください。治療をするときに患者様のお薬はとても大切な情報です。

病院においてになるときは、**お薬手帳**と**お薬の一覧**をお持ちいただけるようご協力をお願いいたします。

お薬手帳は、調剤薬局でお渡ししています。

☆ お電話での予約日時変更について ☆

やむを得ず予約日時を電話で変更される場合は、平日の午前11時～午後4時となっております。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご希望の日時にご予約できない事もありますので予めご了承をお願いいたします。

急募 嘱託看護師さんを募集しています

連絡先 新潟労災病院 総務課 担当 星
電 話 025-543-3123
FAX 025-544-5210
E-mail info@niirou.jp

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。



患者さんの権利

新潟労災病院は、患者さんが次の権利を有することを確認し、これを尊重いたします。

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利



人間ドック／がん検診のご案内

New!

☞ これまでがん検診を受けたことのない方へ、

アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ (次頁コース⑩参照)

1回の採血で、多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・前立腺・乳・子宮・卵巣がん)

疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

New!

☞ 肝胆膵など腹部の超音波検査を単独でお申し込みいただけます。

前立腺・子宮と大動脈とのセットです。(次頁コース⑤)

- ・ 便潜血検査は、大腸がん検診です。内視鏡なら、さらに確実です。(次頁コース④)

1日ドック(税込み) お食事券付

基本コース	がんと生活習慣病の一般コース、男女共通	42,500円
男性コース	基本 + 前立腺がん検査(PSA検査)	44,300円
女性コース	基本 + 乳がん検査(視触診+マンモグラフィ) 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。	48,500円
	基本 + 子宮がん検査(内診+細胞診+子宮卵巣エコー)	46,000円
	基本 + 乳がん・子宮がん検査 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。	52,000円

基本コース検査項目 (特定健康診査の項目をすべて含む。■は、がん検診です。)

身体計測	身長 体重 体脂肪 骨格筋量 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力
生理機能	胸部X線 呼吸機能+肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
胃内視鏡と便潜血(2回)	
超音波	肝胆膵腎+前立腺・子宮+大動脈
問診 診察	情報提供と説明、指導

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせるの実施も可能です。★はドックの各コースに含まれます。

がん検診コース

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	7,850	9,950
②肺	胸部CT	9,000	11,100
③胃	胃内視鏡 ★		17,100
④大腸	便潜血(2回) ★		3,720
	大腸内視鏡	21,000	23,100
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	超音波 ★		7,665
⑥前立腺	PSA ★男性		3,900
⑦乳腺	視触診(ドック実施時のみ)	乳腺エコーあり	11,600
	マンモグラフィ撮影 ★女性	乳腺エコーなし	8,100
⑧子宮	内診 子宮頸部細胞診 ★女性 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)		5,600
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,050	5,150
⑩アミノインデックス がんリスクスクリー ニング検査	男性(胃・肺・大腸・前立腺がん)	19,950	
	女性(胃・肺・大腸・乳・子宮がん)		
	女性(乳・子宮がん)	9,975	

生活習慣病予防コース

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,775	7,875
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		5,250
⑬骨密度検査	X線	3,600	5,700
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,150	5,250
⑮骨格筋肉量	体成分分析装置(インボディ) ★ (骨密度または内臓脂肪測定とセット実施)		525
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,250	7,350

その他

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体	2,260	4,360
⑱HIV検査	HIV抗体	1,370	3,470

1日ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話(ドック健診担当)または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

- ② 1日ドック・健診各コース申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.rofuku.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送または FAX して下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



散歩道



電車

先日、高田まで電車で行く機会があった。最近は車での移動が多く、電車での移動は数ヶ月に1回位でしかない。特に高田方面への電車での移動は数年ぶりでもって新鮮に感じた。

電車の車内から見える風景が変わっていて、駅での待ち時間で車内から見える風景で、以前は住宅と労災病院が見えていた記憶があったが、高いマンションが建ち上越も少し都会的(?)になったのかなと感じたが、電車が出発するとまた、見慣れた田んぼの風景でホッとした。しかし、田んぼの中にも住宅が建ちやっばり以前見ていた風景と違った感じを受けた。

今後時間に余裕がある時は、電車でゆっくりと旅をするのも良いものだと思う。新しい発見を楽しみに・・・

(A. K)